

無料
ご招待



こくみん共済発売40周年記念
組合員感謝イベント

こくみん共済 NEWS
3223Z001



希望を歌い上げるファンタジーミュージカル

オズの魔法使い

The Wizard of Oz

＜舞台手話通訳付き公演＞

※「舞台手話通訳」とは、舞台作品の進行に合わせた手話による同時通訳です。



定員 **1500名**
【全席指定】 鳥取会場

定員 **1300名**
【全席指定】 島根会場

2024年1月20日 土

2024年1月21日 日

とりぎん文化会館 梨花ホール 鳥取市尚徳町101-5

島根県民会館 大ホール 松江市殿町158

【受付開始】13:00 【開場】13:30 【開演】14:00 (終演16:00予定)



【応募方法】お申し込みは受付サイトからご応募ください。
http://www.zenrosai.coop/contact/zenkoku/tottori/_40445.html

【問い合わせ】こくみん共済 coop 感謝企画事務局
TEL 050-5473-3821 (平日9:00~17:30)

応募締切 **12月15日(金)**

応募者多数の場合は抽選となります。また、定員数を大幅に超える応募があった場合、締切前に応募を終了することがあります。

- 応募は「1世帯あたり1回限り」とさせていただきます。
- こくみん共済 coop の共済を利用していない方の応募も可能です。
- 抽選結果は応募いただいたメールアドレス宛てにお送りいたします。(※来場の際に当選者・座席番号が必要です)
- 応募人数によって座席が前後することがありますのでご容赦ください。

【主催】 **こくみん共済**
全国労働者共済生活協同組合連合会

鳥取推進本部・島根推進本部
(鳥取県共済生活協同組合) (島根県労働者共済生活協同組合)

【公演】 **劇団ポプラ**
POPLAR THEATRE COMPANY

【後援】鳥取県教育委員会・鳥取市教育委員会・鳥取県労働者福祉協議会・連合鳥取・島根県教育委員会・松江市教育委員会・島根県労働者福祉協議会・連合島根

オズの魔法使い

The Wizard of Oz



【あらすじ】

アメリカ・カンサス州のとある農場。ドロシーは、おじさんとおばさん夫婦に育てられ、元気に暮らしていました。しかし、田舎暮らしに飽きてきたお年頃のドロシーは、その不満を愛犬トトに打ち明けています。

ある日、大きな竜巻が襲いかかり、ドロシーは空へ巻き上げられてしまいます。

気がつくと、そこは小人族・マンチキンの国。偶然にも悪い東の魔女を倒したドロシーは、みんなに感謝されます。心優しい北の魔女の助言により、「カンサスに帰りたい…」という願いを叶えるため、何でも願いを叶えてくれるというオズ大王の住むエメラルドの都へ向かうドロシー。途中で「脳みそのないカカシ」、「心をなくしたブリキのきこり」、「臆病なライオン」と出会います。

やっとの思いで、オズ宮殿にたどり着いた4人。人々を苦しめている西の魔女を倒せば願いを叶えてくれるというオズ大王の言葉を信じ、4人は力を合わせてその難題に立ち向かいます。

冒険を通して、4人はそれぞれ、「故郷とそこで共に暮らす人々を想う心」、「考える力」、「優しい心」、「立ち向かう勇氣」に気がきます。自分にはないと思っていたものが、実は何よりも魅力ある自分の『本当の想い』、『本当の力』であることに。友・仲間と出会い、ともに困難を乗り越えることにより、本当の自分に、自分の魅力に気付くことができる。

テーマ

公演を観終えた時、こどもたちに自分を振り返る時間、友達の良さに気付く時間を少しでも持ってもらいたい! そんな願いがこめられた作品です。

名曲「虹の彼方に」のアレンジ曲を中心とするナンバーの数は、劇団ポプラ作品の中でも随一!! 心躍る楽曲の数々です。

不朽の名作・オズの魔法使い!! 原作の持つしっかりとしたテーマ性に加え、小人マンチキンやケシの花など、舞台ならではの表現方法にも注目です。

毎年作品の質の向上を目指して練り直し、初演から25年間で築き上げた上演回数は、4,000回超。劇団ポプラ作品の中では勿論、児童劇界でも最多の公演回数を誇る作品です。

近年では「次代を担う子どもの文化芸術体験事業 一巡回公演事業(文化庁)」にも採択され、数あるオズの魔法使いの中でも注目の存在となっております。

おすすめポイント

